

配慮事項調査票（期間業務職員用）

面接の準備のために必要になります。別添の「配慮事項調査票の記入上の注意事項」を見ながら、該当する項目を記入してください。

フリガナ		生年月日
氏名 (漢字)		平成・昭和 年 月 日生
<p style="text-align: center;">面接に際し、配慮を必要とする はい ・ いいえ</p> <p>「はい」を選んだ方は、以下の1～6に回答してください。必要のない項目は無回答で構いません。 「いいえ」を選択した方は、以下の1～6に回答する必要はありません。</p>		

1. 聴覚障害のある方	試験官の発言事項を書面で伝達する はい
2. 車いすを使用する方	はい
3. 補装具等を使用する方	はい 使用する補装具等を記入してください ()
4. 介助のための付添人が面接会場に来る方	はい ※付添人は原則1名としてください。
5. 身体障害者補助犬を同伴する方	はい 盲導犬・介助犬・聴導犬
6. その他（上記以外に配慮の必要があれば、具合的に記入してください）	

配慮事項調査票の記入上の注意事項

調査票は、内閣衛星情報センターが面接の準備に当たり必要となることを記入していただきます。

『面接に際し、配慮を必要とする』については、配慮を必要とする方は『はい』を、配慮を必要としない方は『いいえ』を、○で囲んでください。
『いいえ』を○で囲んだ方は、調査票の1～6に回答する必要はありません。

1. 聴覚障害のある方

聴覚障害のある方については、試験官の発言事項を書面で伝達することが可能です。希望する方は『はい』を○で囲んでください。

2. 車いすを使用する方

車いすを使用する方は『はい』を○で囲んでください。

3. 補装具等を使用する方

補装具等を使用する方は『はい』を○で囲んでください。『はい』を○で囲んだ場合は、持ち込む補装具等の名称を括弧内に記入してください。

4. 介助のための付添人が面接会場に来る方

介助のための付添人が面接会場に来る場合は、『はい』を○で囲んでください。
介助のための付添人は、原則1名とし、面接時間中は会場に入室することはできません。

5. 身体障害者補助犬を同伴する方

身体障害者補助犬を同伴する場合は、『はい』を○で囲んでください。『はい』を○で囲んだ場合は、『盲導犬』、『介助犬』、『聴導犬』のいずれかを○で囲んでください。

6. その他

この欄は、面接に当たっての配慮が必要な場合であって、調査票の1～6で記載できないものを具体的に記入してください。

例えば、

- ・ 光に極端に敏感なため、面接会場の照明の調光を落としてほしい
- ・ 特定の音やにおいに極端に敏感なため、控室で他の受験者と距離を取ってほしいなどと記入してください。

なお、記入した希望については、面接の実施上、配慮ができない場合もあります。